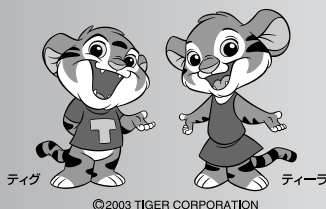
品番 ❶
ASM-C型

家庭用

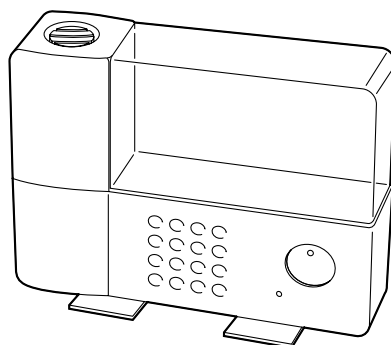
パーソナル加湿器〈マイミスト®〉

取扱説明書

このたびは、お買い上げまことにありがとうございます。ご使用になる前に、この取扱説明書を最後までお読みください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

©2003 TIGER CORPORATION

便利な機能

オフィス・自宅机・ベッドサイドなどに
パーソナルスペースで大活躍の
コンパクトタイプ

日本国内100V専用
（交流100V以外の電源では使用できません）

もくじ

はじめに

使いかた

困ったときは

その他

1 安全上のご注意

ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。

※お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するために必ずお守りください。
※本体に貼付しているご注意に関するシールは、はがさないでください。
※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

注意事項は、誤った使いかたで生じる危害や損害の程度を、以下の表示で区分しています。

⚠警告
「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示します。

⚠注意
「傷害を負う、または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容を示します。

絵表示の例

 この絵表示は行為を「禁止」する内容です。

 （分解禁止）

 この絵表示は行為を「強制」したり、「指示」したりする内容です。

 （強制・指示）　 （差込プラグを抜く）

⚠警告

交流100V以外では使わない。
火災・感電の原因。

電源コードは、破損したまま使わない。また、電源コードを傷つけない。
（加工する・無理に曲げる・高温部に近づける・引っ張る・ねじる・たばねる・重いものを載せる・挟み込むなど）
火災・感電の原因。

差込プラグにほこりが付着している場合は、よくふき取る。
火災の原因。

差込プラグは根元まで確実に差し込む。
感電・ショート・発煙・発火のおそれ。

ぬれた手で、差込プラグの抜き差しをしない。
感電やけがをするおそれ。

電源コードや差込プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない。
感電・ショート・発火の原因。

器具用プラグ（磁石式）の先端にピンなど金属片やごみを付着させない。
感電・ショート・発火の原因。

器具用プラグをなめさせない。
乳幼児が誤ってなめないように注意する。
感電やけがの原因。

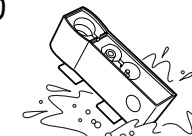
子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない。
転倒させると熱湯が出てやけどをしたり、けがのおそれがあるので充分注意する。

⚠警告

蒸気孔・本体にさわったり、顔などを近づけない。
やけどの原因。

不安定な場所や、本体を傾けて置かない。
転倒すると熱湯がこぼれ、やけどの原因。また安全装置の誤作動の原因。毛あしの長いカーペットなどの上には置かないようにする。

本体を水につけたり、水をかけたりしない。
ショート・感電のおそれ。

通気孔やすき間などに、ピン・針金など金属物（異物）を入れない。
感電や異常動作してけがをするおそれ。

お手入れするときは、必ず差込プラグをコンセントから抜く。
感電やけがをするおそれ。

改造はしない。修理技術者以外の人は分解したり、修理をしない。
火災・感電・けがの原因。
修理はお買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口までご相談ください。

⚠注意

使用時以外は差込プラグをコンセントから抜く。
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。

差込プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず差込プラグを持って引き抜く。
感電やショートして発火するおそれ。

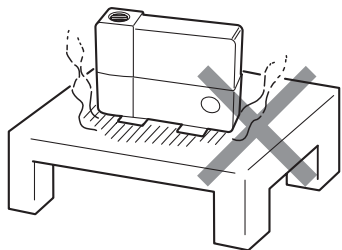
この製品専用の電源コード以外は使わない。電源コードを他の機器に転用しない。
故障・発火のおそれ。

使用中や使用直後に本体の移動、持ち運びはしない。
熱湯がこぼれ、やけどの原因。

使用中や使用直後はお手入れをしない。
高温部にふれ、やけどの原因。

お願い

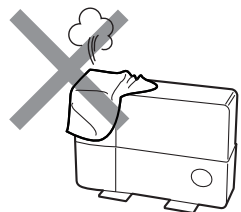
●**熱に弱いものの上では使わない。**

テーブルなどが変色・変形するおそれ。

●**水タンクに水道水以外の水を入れない。**

【使えない水】

- **浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水、汚れた水など。**
  水道水（飲料用）は、抗菌処理がされており、その他の水は抗菌作用がないため、カビや雑菌が発生しやすい原因。
- **温水（40℃以上）、ジュースなどの飲料水、化学薬品、芳香剤、洗剤を入れた水など。**
  本体が変形し故障の原因。

●**蒸気孔をフキンなどでふさがない。**

故障の原因。

●**通気孔をふさいで使わない。**

故障の原因。

●**スタンド（2個）は本体に対して90°の角度まで回転させて設置する。**

正しい位置にスタンドをセットしないと、本体が転倒し、お湯が出てやけどのおそれ。

●**片手で持ち運びしない。水タンクを持って持ち運びしない。また、水タンクを取りつけたままの本体の移動、持ち運びはしない。**

本体は両手を使って水平に持ち運ぶ。

水やお湯もれによる故障・やけどの原因。

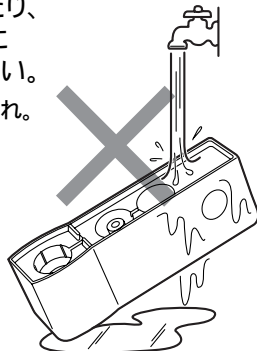
●**お手入れするときや使用後、蒸発皿に残った水をすてるときは、差込プラグをコンセントから抜き、本体が冷めてから行う。**

やけどのおそれ。

●**蒸発皿のお手入れに塩素系、酸性タイプの洗剤は使わない。**

洗剤から有害ガスが発生し、健康を害するおそれ。
また、故障の原因。

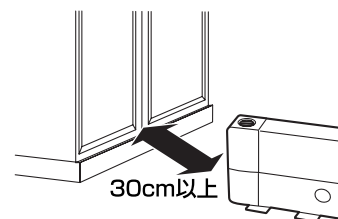
●**丸洗いはしない。本体を丸洗いしたり、本体内部や底部に水を入れたりしない。**

ショート・感電のおそれ。

末永くご使用いただくために、必ずお守りください

●**直射日光のあたるところや、暖房器具の近くで使わない。**

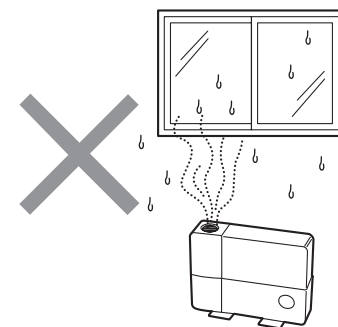
水タンク内の空気が膨張し、本体から熱湯があふれるおそれ。また、プラスチック部分の変形・変質の原因。

●**壁や家具・天井などに直接蒸気をあてない。**

壁・家具・天井やカーテンにシミがついたり、カビの発生、変形の原因。

●**テレビ・ラジオ・コードレス電話・エアコンなどから1m以上離して置く。**

テレビ画面のチラツキや、雑音が入るなど電波障害の原因。

●**加湿しすぎない。**

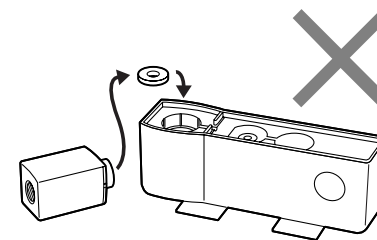
長時間連続で加湿すると、結露などで室内をぬらしたり故障の原因。

●**水タンクの水は毎日新しい水道水と交換する。また本体内部は週2回程度定期的にお手入れする。**

汚れや水あかで性能が低下したり、悪臭がするおそれがあるので、こまめにお手入れをする。

●**クリーニングフィルターはこまめにお手入れする。**

蒸発皿の汚れが取れにくくなり、故障の原因。
また汚れや破損がひどくなったときは交換する。

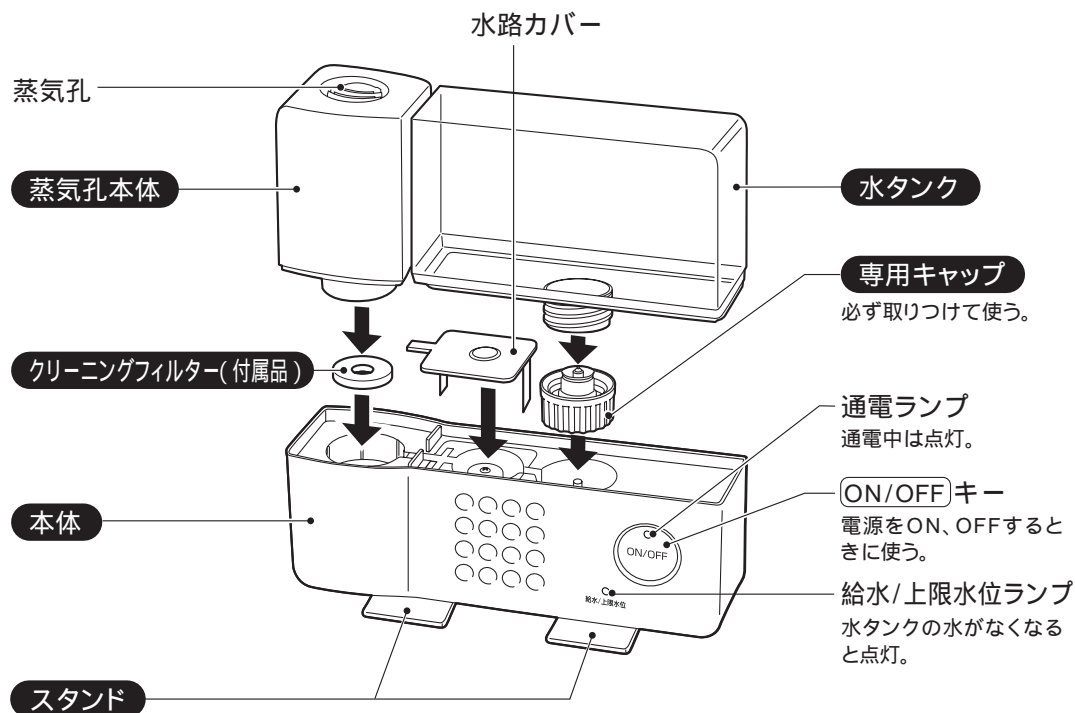
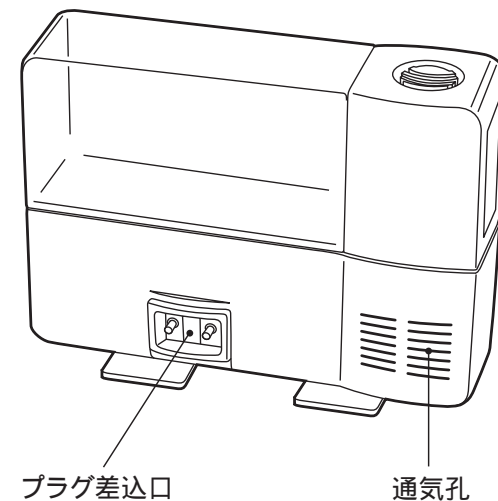
●**蒸気孔本体・クリーニングフィルター・水路カバーをはずしたまま使わない。**

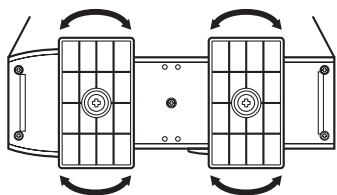
蒸発皿に水あかなどがたまり、故障の原因。

●**凍結に注意。**

使用しないときは水タンクと本体から水をぬく。
凍結したまま使用すると故障の原因。

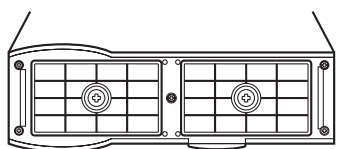
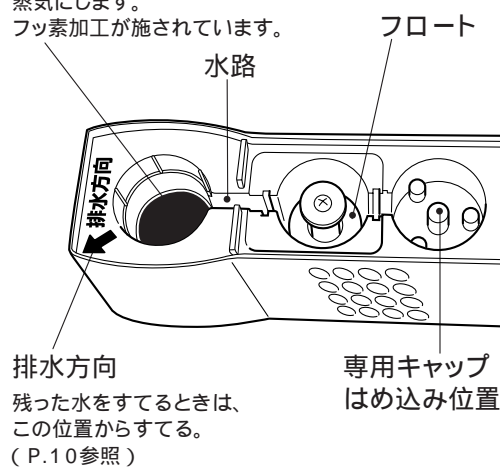
●**本体をさかさにしない。**

底部が水にぬれていると、底部から水が入り、故障の原因。

2 各部のなまえとはたらき

〈使用時〉

本体に対して90°の角度まで回転させる。

〈収納時〉

本体と平行の位置に回転させる。

本体背面

付属品の確認

電源コード

器具用プラグ
（本体のプラグ差込口に差し込む）

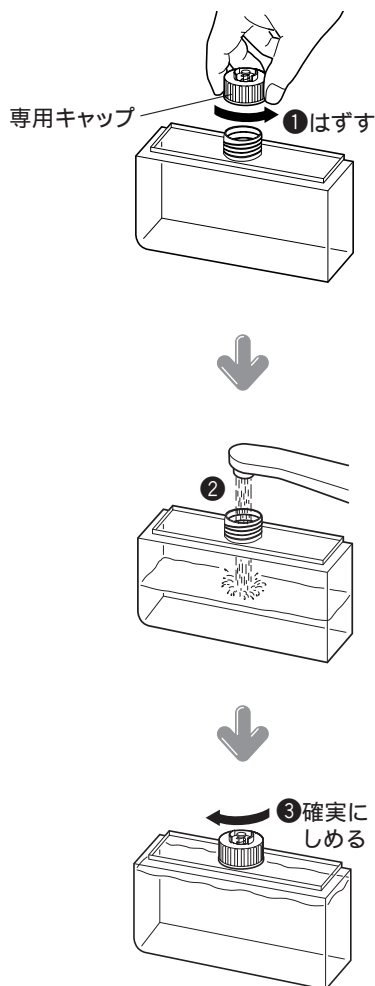
差込プラグ
（コンセントに差し込む）

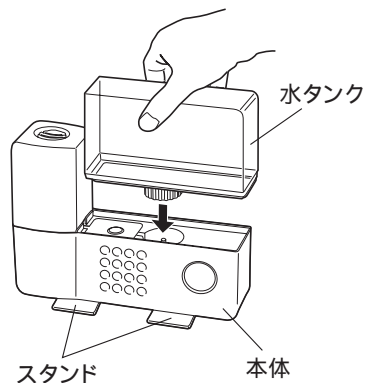
クリーニングフィルター（2枚）

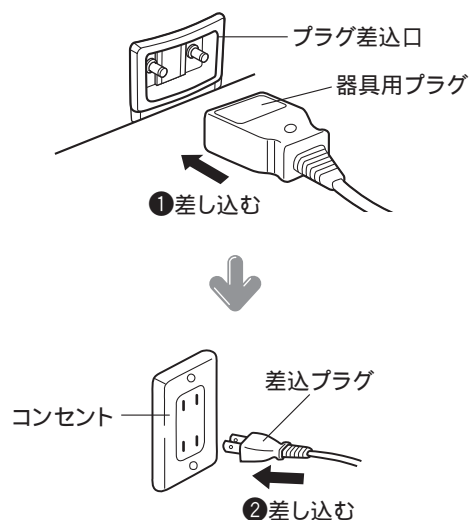
蒸発皿に取りつける。
（1枚は予備品）

3 加湿のしかた

1 水タンクに水道水を入れる。

水は、水タンクの半分以上から満水までの間に入れる。

ご注意
- ●水は、必ず水道水を入れる。
- ●お湯を入れない。やけどや故障の原因。
- ●水を入れた後、専用キャップを確実にしめ、水もれがないことを確認する。

2 スタンドをセットして、水タンクを本体にセットする。

ご注意
- ●水タンク・蒸気孔本体・水路カバー・クリーニングフィルターが正しく取りつけられているかを確認する。正しく取りつけられていないと、充分な加湿ができない、カラだき、水もれ、また、故障の原因。
- ●水路カバーが取りつけられていない状態で加湿しない。給水/上限水位ランプが点灯し、運転が停止する原因。また、水タンクが変形するおそれ。
- ●スタンド（2個）は、本体に対して90゜の角度まで回転させて設置する。正しい位置にスタンドをセットしないと、本体が転倒し、お湯が出てやけどのおそれ。

3 電源コードを接続する。

ご注意
- ●器具用プラグ（磁石式）の先端にピンなどの金属片やゴミが付着していないか確認してから、器具用プラグを差込口に差し込む。
- ●必ず電源が「OFF」になっていることを確認してから、差込プラグをコンセントに差し込む。

4 ON/OFF キーを押す。

通電ランプが点灯し、約2分後に蒸気が出はじめ、加湿開始。

※はじめてお使いになるときに、煙が出たり、においがすることがありますが、故障ではありません。また、樹脂などのにおいがすることもありますが、ご使用とともに少なくなります。

※部屋の温度・湿度によっては、蒸気が見えにくい場合があります。

※水タンクをセットした直後、ON/OFF キーを押すと、給水/上限水位ランプが点灯することがありますが、しばらくして水タンクの水が蒸発皿を満たすと、給水/上限水位ランプが消え、運転を始めます。

水タンクに水が入った状態で電源を「OFF」にした後、再度加湿する場合は、電源を「ON」にすると加湿が開始されます。

水タンクの水がなくなったら…

水タンクの水がなくなると、給水/上限水位ランプが点灯し、運転が自動的に止まります。

ご注意 続けて使用する場合は、いったん運転を切り、本体が冷めてから蒸発皿・本体内側に残った水をすてる。（P.10参照）その後、水タンクに水道水を補給して使う。（P.7参照）

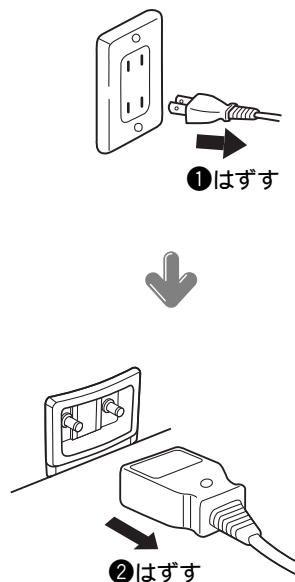
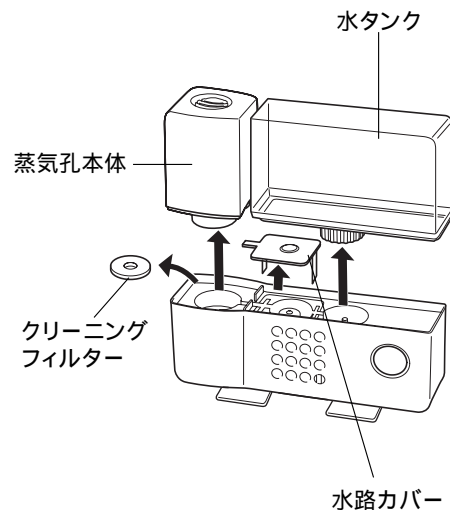
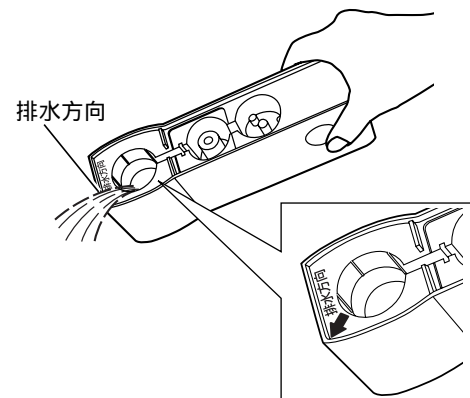
4 使い終わったら

ご注意 水タンクの水は、毎日新しい水道水と交換する。また、蒸発皿・本体内側に残った水は、毎日すてる。変色やにおいの原因。

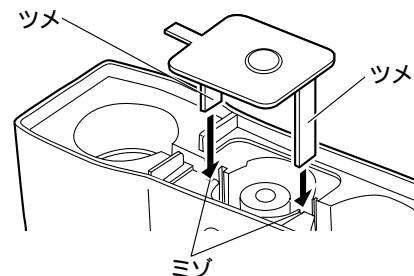
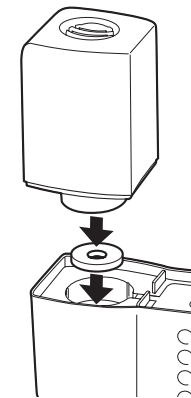
1 ON/OFF キーを押す。

通電ランプが消灯。

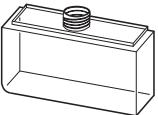
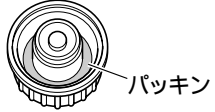
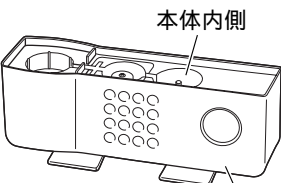
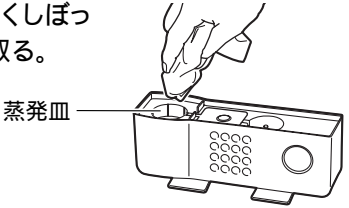
ご注意 プラグをはずして、運転を停止しない。

2 プラグをはずす。

3 本体が冷めた後、水タンク・蒸気孔本体・クリーニングフィルター・水路カバーをはずす。

4 蒸発皿・本体内側に残った水をすてる。

ご注意 水をすてるときは、必ず本体の「排水方向」の刻印の位置からすてる。
違った方向から水をすてると、お湯が手にかかってやけどをしたり、故障の原因。

5 水路カバーをつける。

水路カバーのツメを、本体のミゾにはめ込む。

6 クリーニングフィルター・蒸気孔本体をつける。

ご注意
- 蒸気孔本体は、確実に取りつける。
- クリーニングフィルターには、白い粉（水道水のミネラル分）や水あかなどを吸着させて、蒸発皿に付着する汚れを少なくする働きがあるので、必ず取りつけて使う。また、こまめにお手入れする。そうしない場合、蒸発皿の汚れが取れにくくなり、故障の原因。

7 水タンクをセットする。（P.7参照）

5 お手入れのしかた

⚠注意 **電源スイッチを「切」にして、差込プラグを抜く。本体が冷めて、本体内側の水をすててからお手入れする。**

常に清潔に保ち、性能低下・悪臭を防止するためにこまめにお手入れすることをおすすめします。

水タンクの水は、毎日新しい水道水と交換する。本体内側に残った水は毎日すてる。
また、本体内側は、週2回程度定期的にお手入れする。

水タンク	**週1～2回程度、水タンクに水を入れ、充分にすすぎ洗いをする。** ご注意 水タンクは、必ず水で洗う。お湯で洗うと、変形するおそれ。
クリーニングフィルター	**週2回程度、水道水で手もみ洗いする。**
蒸気孔本体 水路カバー 専用キャップ	**月2回程度、水でスポンジを使って洗い、乾いた布でふく。** ご注意 専用キャップのパッキンがはずれたときは、パッキンを確実に取りつける。
本体	**●本体外側・内側は、よくしぼったフキンで汚れをふき取る。** **●水路は、割りばしなどに布をまきつけて汚れをふき取る。** **●蒸発皿は、週2回程度、よくしぼったフキンで汚れをふき取る。** ご注意 ●本体の丸洗いはしない。本体内部に水が入り、故障の原因。 ●蒸発皿はこまめにお手入れする。長期間お手入れしないと、汚れがこびりついて落ちにくくなるおそれ。
電源コード	**乾いた布でふく。**

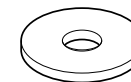
ご注意
●本体は、水につけたり、水をかけたりしない。ショート・感電のおそれ。
●洗剤・シンナー・クレンザー・金属たわし・化学ぞうきん・ナイロンたわし・漂白剤などは使わない。
●食器洗い乾燥機・食器乾燥器に入れて乾燥させない。変形の原因。
●お手入れ後は、各部品を必ずもとの位置に取りつける。正しく取りつけられていないと故障の原因。

長期間使わないときは…

●お手入れ後、各部についた水を乾いた布でふき、日陰で自然乾燥させる。（特に本体内側・クリーニングフィルターは充分に）
●クリーニングフィルターは、本体から取りはずす。
●保管するときは、ポリ袋などで密封し、湿気の少ないところで保管する。

ご注意
●湿ったまま保管しない。カビが発生する原因。
●数日間使用しないときは、水タンク・蒸発皿・本体内側に残った水をすてる。

6 消耗部品の取り替えについて

クリーニングフィルターは消耗部品です。
ご使用にともない傷んできます。
汚れや破損がひどくなったときは交換する。
廃棄するときは、不燃物ゴミとしてすてる。

クリーニングフィルターは、お求めのタイガー製品販売店またはタイガーお客様ご相談窓口（連絡先→P.14参照）で、部品番号ASM1000とご指定の上、お問い合せください。

樹脂成形品について

熱や蒸気にふれる成形品は、ご使用にともない傷んでくる場合があります。
「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口、またはお買い上げの販売店にご相談ください。

7 故障かな?と思ったら

修理を依頼する前に、次の点をお調べください。
下記の点検・処置をしても改善されないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

⚠ 警告	修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない。

こんなときは	ここを確認して	こう処置してください	参照ページ
電源を「ON」にしても運転しない	プラグがはずれていませんか。	プラグを接続する。	1・8
蒸気が出ない	水タンクがカラになって、自動的に運転が停止していませんか。	水タンクに給水して使う。	8
水が入っているのに給水/上限水位ランプが点灯する	水タンクを取りつけたまま、本体を移動、持ち運びしていませんか。	本体内側の水を捨て、水タンクをセットし直す。	3・7〜10
	水路カバーがセットされていますか。	本体内側の水を捨て、水路カバーをセットする。	4・7 9・10
	不安定な場所や本体を傾けて置いていませんか。	本体内側の水を捨て、水平な場所に本体を置く。	2・7〜10
湿度が上がらない	部屋が広すぎませんか。	適用床面積の範囲で使う。	14
	換気をしていませんか。	窓・戸を閉めて使う。	—
においが出る	本体内側が汚れていませんか。	本体内側をお手入れする。	11・12
	水タンク・本体内側の水を放置したままになっていませんか。	水タンクの水は毎日新しい水道水と交換する。また、本体内側に残った水は毎日すてる。	4・9〜11
水もれする	専用キャップを、しっかりしめていますか。	専用キャップを、しっかりしめて水タンクを本体に取りつける。	7
	水タンクを取りつけたまま本体を移動、持ち運びしていませんか。	必ず水タンクを取りはずして、本体の移動、持ち運びを行う。	3
	暖房器具の近くで使っていませんか。	本体内側の水を捨て、暖房器具から離れた位置に本体を置く。	4
蒸発皿・本体内側に異物がたまる	クリーニングフィルターを蒸発皿にセットしていますか。	必ずクリーニングフィルターを蒸発皿にセットして使う。	5・7・10
	蒸発皿・本体内側を定期的にお手入れしていますか。	こまめにお手入れする。	11・12
	水道水以外の水を水タンクに入れて運転していませんか。	必ず水道水を使う。	3・7
プラスチック部分に線状や波状の箇所がある	これは樹脂成形時に発生する線状や波状の跡です。 使用上の品質に支障はありません。		—

仕様

電源	100V 50-60Hz
消費電力	75W
加湿能力（約）	80mL/h
水タンク容量（約）	500mL
連続加湿時間〈最長〉（約）	6時間（水量:満水、水温・室温:20℃、電圧:交流100Vの場合）
適用床面積（目安）（使用状況、環境により異なります）	木造和室:〜1.8㎡、プレハブ洋室:〜3㎡
外形寸法（約）幅×奥行×高さ	21.0×5.7×15.5cm（スタンド設置時の奥行:8cm）
質量（約）（電源コードを含む）	550g

保証とサービスについて

修理を依頼される前にまず「故障かな?と思ったら」（P.13）をご覧になり、お調べください。それでも不具合の場合は、下記に基づき、お買い上げの販売店にご相談ください。

1 保証書の内容のご確認と保管のお願い

保証書は、販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、「販売店印およびお買い上げ日」をご確認の上、内容をよくお読みになり、大切に保管してください。

2 保証期間はお買い上げの日から1年間です。（消耗部品は除きます。）

保証書の記載内容に基づき、お買い上げの販売店が修理いたします。くわしくは保証書をご覧ください。

3 修理を依頼されるとき

保証期間内 …… おそれいりますが、製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。

保証期間を過ぎているとき …… まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。ご相談の際、次のことをお知らせください。
①製品名　②品番　③製品の状況（できるだけくわしく）

4 パーソナル加湿器の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後5年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5 その他製品に関するお問合せ、ご質問がございましたら、お買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口（下記）までご相談ください。

※本書に記載の意匠、仕様および部品は性能向上のために、一部予告なく変更することがあります。

連絡先

タイガー魔法瓶株式会社 本社 〒571-8571 大阪府門真市速見町３番１号

使いかた・お買い物のご相談は お客様ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） 市内通話料でOK **0570-011101** 市内通話料金でご利用いただけます。

受付時間 AM9:00〜PM5:00 月曜日〜金曜日（祝日・弊社休業日を除きます）※携帯電話・PHSの方はこちらへ TEL（06）6906-2121

※上記の連絡先の名称、電話番号、所在地は変更することがありますのでご了承ください。

ホームページアドレス　http://www.tiger.jp/